

ベトナム花卉生産近代化へ姫路の企業が貢献

7月23日ベトナム国ラムドン省ダラット市に、株式会社姫路生花卸売市場(兵庫県姫路市、柴山栄一代表取締役、以下「姫路生花」)の提案による、花卉トレーニングセンターがオープンしました。これは国際協力機構(JICA)が中小企業の技術や経験を途上国開発にいかしながら日本の地域創生を図るため実施している「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業」です。(契約期間:2018年3月～2020年7月)

年間を通じて冷涼な気候のラムドン省ダラット市近郊は農業改革先行地域として花卉生産が盛んですが、花卉生産の近代化を課題として挙げています。同トレーニングセンターでは、現地の花弁農家が高品質な花卉栽培ができるよう、ウィルスフリー苗の育苗技術や生産技術を移転し、国際競争力のある花卉産地を育成することで農業所得の向上や雇用の創出に貢献することが期待されています。

開所式に参加したラムドン省人民委員会副議長のエス氏は、「本プロジェクトに関わりこれまで準備を進めてこられたすべての皆さんに感謝したい。生長点培養による育苗方法がこの地域に浸透し、高品質の花弁が生産できることが、ラムドン省ダラット市の花弁農家の新しいビジネス

展開につながることを期待したい」とあいさつしました。

同社はラムドン省ダラット市人民委員会をカウンターパートとして、今後この花卉トレーニングセンターの研修で地元の花弁農家を育成するほか、来年4月には同省政府一行数名を本邦に招聘し、西日本にある生長点培養施設や高品質生産の花弁農園等で研修を行う予定です。



- 事業名：育苗及び生産の近代化による高品質花卉の産地育成普及・実証事業（ベトナム）
- 中小企業海外支援事業については、下記を参考にしてください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 企業連携課 担当：脇田

TEL：078-261-0397

e-mail：Wakita.Chie@jica.go.jp



『私たち JICA 関西は、途上国と関西を信頼でつなぎ、ともに「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献します。』